

米雇用統計受け、ドル円 140 円台で上下に振れる

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 9 月 5 日

前営業日の市況

ドル円は 140.10 で寄り付くと、東京時間朝方に安値 139.88 まで下落した。その後は欧州時間にかけて、米雇用統計を控えるなかでも円売り優勢となり、じり高に推移した。8月の米雇用統計は、労働需給の逼迫の緩和期待を幾分高める内容となった。だが、FRBのタカ派姿勢を変えるものではないとの見方もあり、ドル円は 140 円割れの安値圏まで急落した後、年初来高値 140.80 まで反発する荒い値動きとなった。その後、鈴木財務相が急激な為替変動は好ましくないと発言したことで円買いが進行。米金利の低下もあり、ドル円は上値を抑えられ、140.12 で引けている。(齋藤)

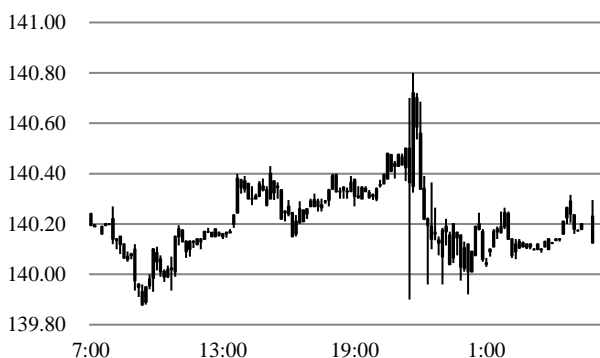
本日のポイント

雇用統計後の鈴木財務相発言は内容よりも、敢えて直後に発言機会を設けた点に注目すべきだろう。一方、今週は週後半、8日のパウエル FRB 議長の講演と ECB 理事会がヤマとなる。議長講演は、ブラックアウト期間入り直前で FOMC の方向性を示す機会。他方、ECB 理事会は物価上昇圧力が続くなか 75bp の利上げも取沙汰される。いずれも内外金融政策格差を意識させるものになり得、ドル円には上昇圧力がかかりやすい一週間となろう。なお、本日は米休場につき海外時間にかけて方向感はずらくなりそうだ。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
139.70~140.80	0.9880~1.0000	138.80~140.50

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	140.10	140.80	139.88	140.12
EUR/USD	0.9952	1.0033	0.9946	0.9956
EUR/JPY	139.36	140.75	139.32	139.60
GBP/USD	1.1547	1.1589	1.1497	1.1519

	終値	(前日比)
日経平均	27,650.84	- 10.63
ユーロストック 50	3,544.38	+ 87.68
FTSE100	7,281.19	+ 132.69
ダウ工業	31,318.44	- 337.98
ナスダック	11,630.86	- 154.27
上海総合指数	3,186.48	+ 1.50
CRB 商品指数	284.47	- 0.14
WTI 原油先物	86.87	+ 0.26
金先物	1,722.60	+ 13.30
VIX 指数	25.47	- 0.09

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.079 %	-0.005 %	0.241 %	-0.001 %
独国債	1.101 %	-0.082 %	1.525 %	-0.036 %
米国債	3.391 %	-0.112 %	3.192 %	-0.063 %
英国債	3.146 %	0.064 %	2.918 %	0.039 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.048 %	- 0.004 %
ユーロ円金利先物	100.030 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01734 %	- 0.00018 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	2.33 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	2.8657 %	- 0.0420 %
USD-LIBOR6ヵ月	3.73657 %	+ 0.03486 %
EURIBOR6ヵ月	1.29000 %	+ 0.05000 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	1.02050 %	+ 0.00680 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 9月1日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2022年3月2日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年3月4日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
15:00	独	貿易収支(季調済、7月・億ユーロ)	46	54
18:00	ユ	生産者物価指数(前年比、7月)	37.3%	37.9%
21:30	米	非農業部門雇用者数変化(8月・万人)	29.8	31.5
21:30	米	失業率(8月)	3.5%	3.7%
21:30	米	平均時給(前月比、8月)	0.4%	0.3%
21:30	米	平均時給(前年比、8月)	5.3%	5.2%
21:30	米	労働参加率(8月)	62.2%	62.4%
23:00	米	製造業受注(前月比、7月)	0.2%	▲1.0%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
18:00	ユ	小売売上高(前月比、7月)	0.4%	▲1.2%

時刻	地域	イベント

時刻	地域	イベント
	米	市場休場
	英	保守党新党首発表
0:30	英	マンBOE委員講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店にのみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。